

令和4年12月28日（水） 13時00分 札幌管区気象台

12月28日は低気圧が通過し、29日は次第に冬型の気圧配置に変わる見込みです。29日明け方にかけて広い範囲で湿った雪が降り、電線等への着雪に注意が必要です。また、29日は風が強まるため、日本海側を中心にふぶきや吹きだまりによる交通障害に注意してください。

30日から1月4日は、冬型の気圧配置が続き、日本海側を中心に雪が降る見込みです。オホーツク海側や太平洋側では曇りや晴れとなるでしょう。

1月2日頃からは、強い寒気が流入し、日本海側を中心に降雪量が平年よりかなり多くなる可能性があります。大雪による交通障害やなだれ、除雪の対応などに注意してください。

今後、気象台や測候所が発表する最新の防災気象情報に留意してください。